ALINCO

移動式足場 ART-S シリーズ

組立説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本組立説明書にしたがい安全に組み立ててください。
この説明書は製品の組み立てかたと、使用上の注意点を記載しています。組み立てる前に必ずこの組立説明書を読んでください。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- ●労働安全衛生規則により「足場の組立て等作業」に係る労働者へは特別教育が義務となっており、足場の高さが5m以上の場合は、技能講習を修了した作業主任者の選任が必要です。
- ●取扱説明書と組立説明書をよく読んで、必ず2名以上で正しく組み立ててください。
- ●組み立て前に、構成部材に変形や損傷などの異常がないか点検し、異常があった場合は使用しないでください。
- ●組み立て、変更、解体時にはヘルメット、墜落制止用器具（安全帯）を使用し、危険な区域に関係者以外の立ち入りを禁止してください。

部材一覧

下わく（2枚板用）ART-A1016G

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

下わく（3枚板用）ART-A1516G

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

ARTブレス ART-X1812

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	4	6

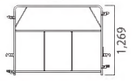
上わく（2枚板用）ART-A1015

段数	1 段	2 段	3 段
数量	0	2	4

上わく（3枚板用）ART-A1515

段数	1 段	2 段	3 段
数量	0	2	4

先行手すりわく BRA18AG_A



段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	4	6

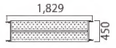
手すりフレーム（2枚板用）ART-P1011

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

手すりフレーム（3枚板用）ART-P1511

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

床付き布わく（450幅）ART-K4518



段数	1 段	2 段	3 段
数量（2 枚板用）	2	3	4
数量（3 枚板用）	3	5	7

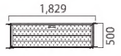
妻面幅木（2枚板用）HPKJ892_J

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

妻面幅木（3枚板用）HPKS1340

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

全開閉足場板 ALTH518S

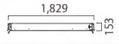


段数	1 段	2 段	3 段
数量	1	1	1

ART水平ブレス ART-BR18

段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

桁面幅木 HPK18A



段数	1 段	2 段	3 段
数量	2	2	2

昇降階段 ALK13RT_N

段数	1 段	2 段	3 段
数量	1	2	3

ジャッキ付キャスター BL6N

段数	1 段	2 段	3 段
数量	4	4	4

アウトリガー本体 ART-SR750A

段数	1 段	2 段	3 段
数量	0	4	4

ジャッキベース AJ60W_S

段数	1 段	2 段	3 段
数量	0	4	4

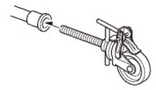
組み立てかた

手順の流れ　ART-310S/ART-210S（1 段）:❶→❸　ART-320S/ART-220S（2 段）、ART-330S/ART-230S（3 段）:❶→❷→❸

❶ 下わく（最下段）の組み立て

※手順イラストはART-330S

1　ジャッキ付キャスターを下わくに取り付けます。

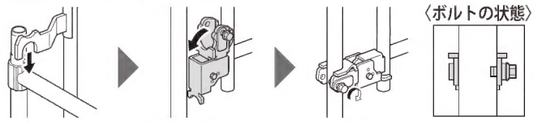


2　ART ブレスを取り付けます。

チェック
ブレスを取り付けたら、下わく支柱を結ぶ 4 辺が長方形になるように位置を調整して、ジャッキ付キャスターのブレーキをかけ、その後に高さを一番下まで下げます。

3　床付き布わくを最下段に取り付けます。

4　先行手すりわくを「枠組足場内側面」ラベルを内側にして、取り付けます。

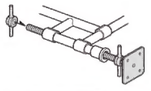


5　床付き布わくを下わく最上段に取り付けます。

チェック
床付き布わくを取り付けたら、地面と水平になるようにジャッキ付キャスターの高さを調整します。

→1 段の場合は手順 8 へ

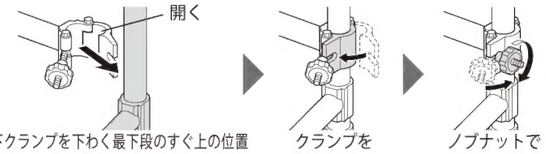
6　ジャッキベースをアウトリガー本体に取り付けます。



⚠警告
❗2段以上組み立てる場合は必ずアウトリガーを取り付ける。

チェック
取り付け時は、ジャッキベースを上まで上げておきます。

7　アウトリガーを下わくに取り付けます。

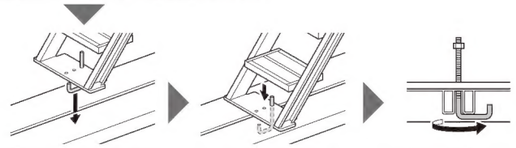


下クランプを下わく最下段のすぐ上の位置に合わせて、上下クランプを取り付けます。
クランプを閉じます。
ノブナットで固定します。

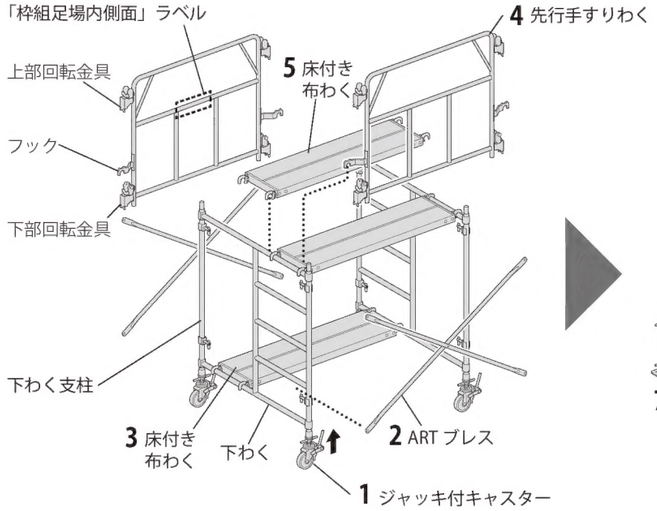
チェック
アウトリガーを約 45° で取り付けたら、ジャッキベースを接地させます。

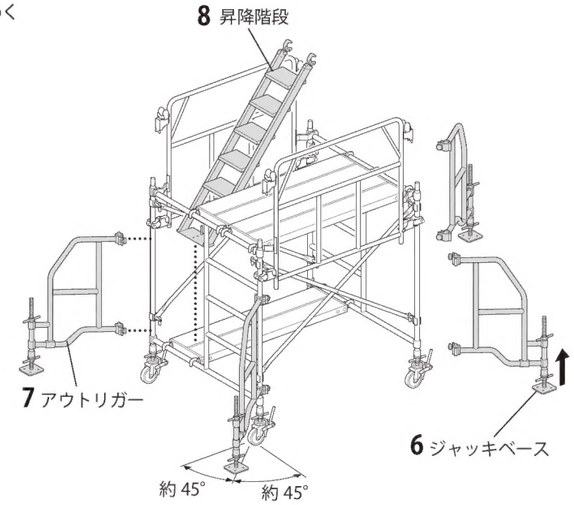
8　昇降階段を取り付けます。

上側のフックを下わくの最上段に掛けます。



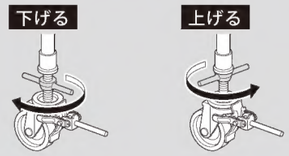
下側のフックを床付き布わくの隙間に通します。
フックを下に押し込みます。
フックを回転させて、床付き布わくに引っ掛けます。



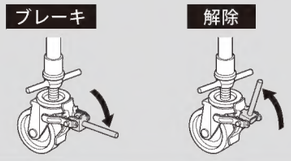


チェック
ジャッキ付キャスターの高さ調整とブレーキ

●高さ調整
ハンドルを回して
高さを調整します。



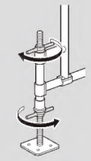
●ブレーキ
ブレーキレバーで
ブレーキをかけます。



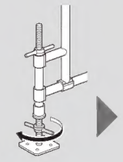
チェック
ジャッキベースの高さ調整

上げる
シャフトを持ち上げながら、上のハンドルを上げます。

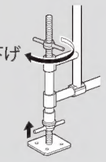
ジャッキベースを接地させ、下のハンドルを上げ、上のハンドルを下げて固定します。



下げる
下のハンドルを下げます。

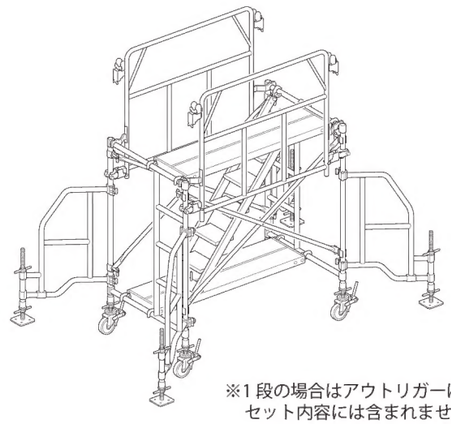


上のハンドルを下げて固定します。



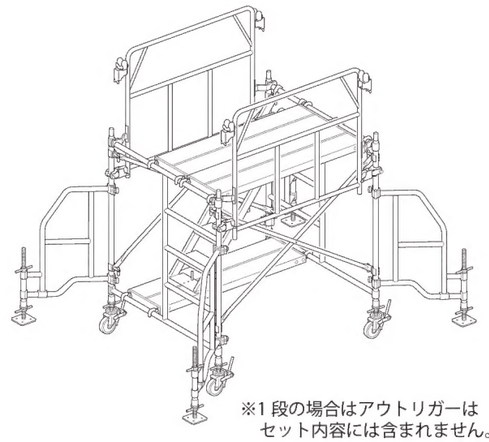
ここまでのかたち

ART-2（2枚板仕様）



※1 段の場合はアウトリガーはセット内容には含まれません。

ART-3（3枚板仕様）



※1 段の場合はアウトリガーはセット内容には含まれません。

組み立てかた

手順の流れ　ART-310S/ART-210S（1 段）:❶→❸　　ART-320S/ART-220S（2 段）、ART-330S/ART-230S（3 段）:❶→❷→❸

❷ 上わく（2 段目・3 段目）の組み立て　※手順イラストはART-330S

⚠危険

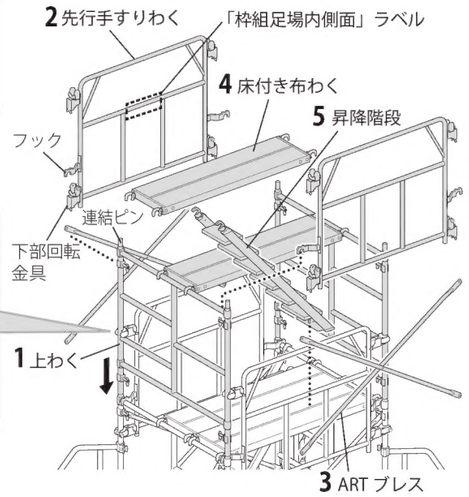
❗ 2段目以上の組み立てや解体、作業時は必ず墜落制止用器具（安全帯）を装着し、先行手すりわく最上部中央にかけて使用する。

1　上わくを下わくに連結します。

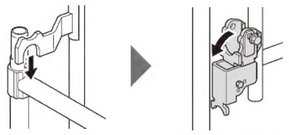
連結ピンがロック状態になります。

チェック

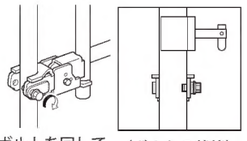
下段に取り付けた先行手すりわくの上部回転金具を上わくに取り付けます。



2　先行手すりわくを「枠組足場内側面」ラベルを内側にして、取り付けます。



フックを上わくの最上段に掛けます。　下部回転金具を上わくに取り付けます。



ボルトを回して固定します。　〈ボルトの状態〉

3　ART ブレスを取り付けます。

チェック

ART ブレスの取り付けかたは、「❶下わく（最下段）の組み立て」の手順 2 を参照してください。

4　床付き布わくを上わく最上段に取り付けます。

5　昇降階段を取り付けます。

チェック

昇降階段の取り付けかたは、「❶下わく（最下段）の組み立て」の手順 8 を参照してください。

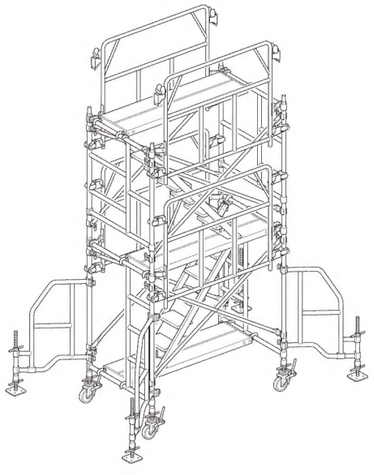
6　3 段目を 2 段目と同様に組み立てます。

3 段目の部材の受け渡しについて

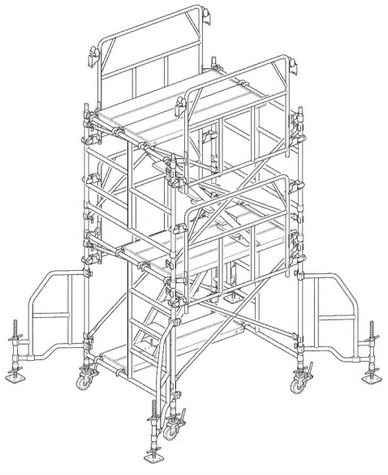
各段に人を配置し、昇降階段の上部開口を利用して、部材を下から順に受け渡ししてください。

ここまでのかたち（2 段目組み立て時）

ART-2（2枚板仕様）



ART-3（3枚板仕様）

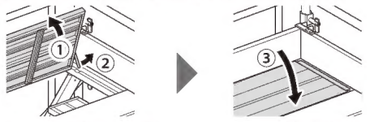


❸ 手すりフレーム（最上段）の組み立て　※手順イラストはART-330S

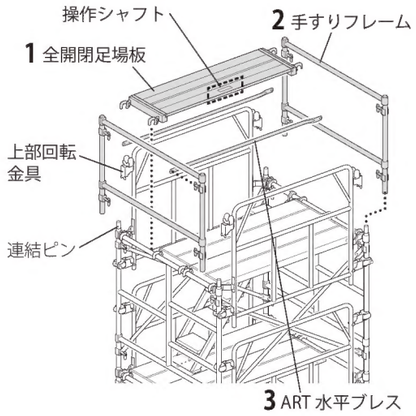
1　全開閉足場板を操作シャフトが内側になるようにして、昇降階段の上に取り付けます。

全開閉足場板の取り扱いについて

全開閉足場板のおもて面にある「ハッチ部開閉方法」のラベルのとおり、操作シャフトを内側に引きハッチを開けて、作業床に昇ってください。
閉めるときは、以下の手順で行ってください。



①ハッチを起こしながら、②倒れ止めシャフトを手前に引きます。　③ハッチを閉めます。



2　手すりフレームを取り付けます。

連結ピンがロック状態になります。

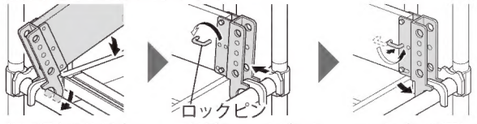
チェック

下段に取り付けた先行手すりわくの上部回転金具を手すりフレームに取り付けます。

3　ART 水平ブレスを取り付けます。

ブレスを折れピンに差し込みます。　折れピンを折り曲げて、ロックします。

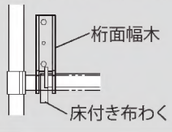
4　桁面幅木を取り付けます。



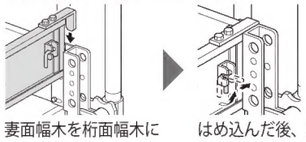
桁面幅木の片側（ロックピンのない側）を斜めにはめ込みます。　反対側のロックピンを解除し、金具を押し込んで取り付けます。　ロックピンを戻してロックします。

チェック

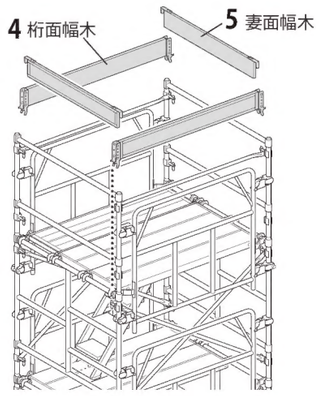
桁面幅木を取り付けるときは、床付き布わく（足場板）のフックをはさみ込むようにして取り付けてください。



5　妻面幅木を取り付けます。

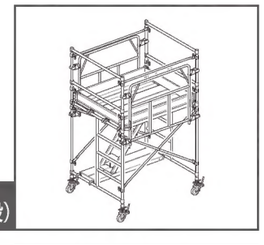


妻面幅木を桁面幅木に上からはめ込みます。　はめ込んだ後、妻面の外側にあるレバーでロックします。

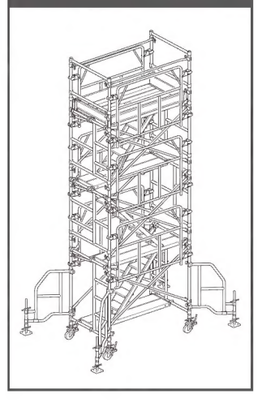


完成図

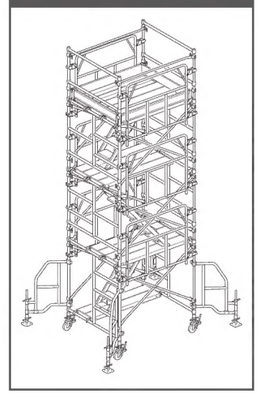
ART-3（3枚板仕様・1段）



ART-2（2枚板仕様）



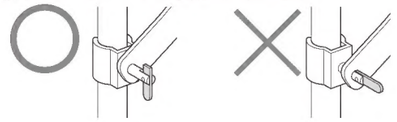
ART-3（3枚板仕様）



組み立て完了後の確認

組み立てが完了したら、使用する前に以下の点について確認してください。

- ●キャスターのブレーキのきき具合
- ●ブレス・昇降階段・手すり・幅木などの取り付け状態
- ●最上段の足場板は全て敷かれているか
- ●大きな変形（へこみ・曲がりなど）はないか
- ●折れピンのロックが掛かっているか

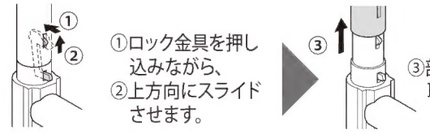


- ●水平になっているか
- ●連結ピンがロック状態か

※部材の変形は強度低下や予期せぬ事故につながります。変形を発見した場合は、使用を中止してください。

■連結ピンの解除のしかた

下わく、上わく、手すりフレームを取り外すには、連結ピンのロックを解除する必要があります。

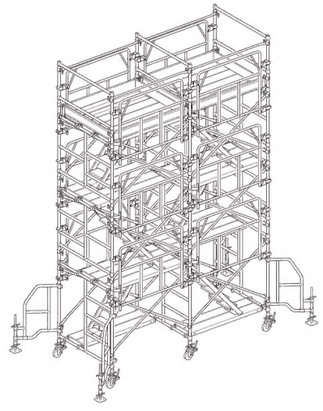


①ロック金具を押し込みながら、②上方向にスライドさせます。　③部材を抜き取ります。

参考情報

連結について

図のようにタワーを連結して組み立てることもできます。



アルインコ株式会社

〒569-8510　大阪府高槻市三島江1-1-1　お客様相談室　0120-302-669

10:00～16:00　ただし12:00～13:00及び土･日･祝を除く

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

※万一乱丁、落丁がございましたら、お取り替えいたします。

※住宅機器事業部の製品は日本での販売を目的として開発・製造・販売（仕入れ品含む）しております。
他国に輸出される場合は弊社までご相談ください。

2020091-HR